

■■ INDEX ■■

1) 首都圏マンション市場動向

- 1. 2019年2月の新築マンション市場(首都圏) P.1
- 2. 2019年2月の中古マンション市場(首都圏) P.2

2) マーケットビュー

- 1. 2019年4月の主な供給スタート物件一覧 P.3～P.4

3) データファイル

- 1. 各社の動き P.5～P.7
- 2. 新築マンション市場データ(エリア別) P.8～P.12
- 3. 中古マンション市場データ(エリア別) P.13～P.18
- 4. 新築住宅着工データ(首都圏) P.19～P.20
- 5. 首都圏分譲マンション市場の流れ P.21

■■ 2019年3月のダイジェスト ■■

テーマレポート①) 2019年1～3月 首都圏新築マンション市場速報 ～ 2019年1～3月 販売好調物件事例 ～

2019年は、各エリアで注目の再開発タワー物件や大型プロジェクトがラインナップされており、首都圏年間供給戸数は約40,000戸(前年比+3%)と前年を上回ると年初に予測。

1～3月は、新規物件が概ね予定通りにスタートし、総戸数500戸以上の大型物件を中心に順調なスタートとなる物件が散見された。

本レポートでは、1～3月の新規スタート物件を中心に、「2019年第1Qの首都圏新築マンション市場」について、以下項目等を分析、まとめた。

＜分析項目＞

- ・2019年1～3月の供給戸数見込み
- ・新規スタート物件の動向
- ・2019年1～3月 販売好調物件事例 等

テーマレポート②) 新築マンション入居者に聞いた『購入実態』 ～ 長谷工アーベスト「2018年入居者の実態調査(首都圏版)」より ～

2018年新築マンション入居者への調査※を基に、「購入までの検討期間」「モデルルーム見学数」「住宅購入においての妥協点」や、以下にあげる「資金計画実態」について、購入価格帯別に分析。

最近のマーケットで供給シェアが高まる5,000万円以上住戸の購入者に着目し、今後の購買傾向について考えた。

＜資金計画実態項目＞

- ・予算の目安
- ・購入前後の住居費の変化
- ・住宅ローンの選び方
- ・利用したローンの種類 等

※調査対象者の住宅購入時期は、2018年(46%)、2017年(38%)、2016年(16%)。

